

湖南省議会議員



赤祖父ゆみ

12月議会報告書

NO.34

2012年 1月

TEL/FAX: 0748-77-5437

無断での複写・転用を禁じます。

♪ご意見お待ちしております。

【発行責任者：赤祖父ゆみ】

アドレス：pengin-fight.6.6.3.9@zeus.eonet.ne.jpホームページ：<http://akasofu-yumi.net/>

和やかな新春をお迎えるの事

心よりお喜び申し上げます

昨年中は、大変お世話になり、ありがとうございました。今年も、変わらないご指導、ご鞭撻を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

去年は大きな災害に見舞われ、命の大切さ、絆の大切さを改めて感じさせられた年となりました。

私も、家族と初詣へ出かけましたが、お参りも多く、仲むつまじく家内安全を祈願されている様子が心に残りました。上の写真は、世界バンダム級チャンピオン山中慎介選手と撮った、祝賀会での1枚の写真です。若者が頑張れば夢叶う、希望が持てる社会実現のため、政治を変えていかなくてはなりません。人口減少社会、少子高齢化、経済不況、若者の雇用の問題など、生活には格差が広がり、問題が山積しています。政治家どうしの足の引っ張り合いではなくて、国民に目を向け、話し合い、決定していかなくてはなりません。去年の震災から、家族の大切さ、日々の生活の有難さを私たちは知りました。物があふれ、恵まれすぎている生活の中で、見えてなかった人と人とのふれあい「絆」を改めて感じました。今年は「辰年」。十二支の中でも唯一架空の生き物で、他の動物の一部が合わさったとても強い力を持った生き物です。大変縁起のいい年と言われています。どうか、こういった問題の解決に向けて大きく前進するように、願ってやみません。湖南省では、11月臨時議会で、2年任期の議長が新しくなりました。残念ながら私達の会派からの選出には至りませんでした。また、教育長の人事も未だ空席のままです。市議会がギクシャクしていても、市民には関係のない事です。スムーズな教育長人事が求められるところです。今年の初詣でのおみくじは吉。人の意見をしっかり聞き、努力を惜しまなければ、夢叶う・・・とありました。自分の信じた道をまじめに精一杯生きて行くだけです。福祉教育常任委員長を仰せつかりました。任期2年、今までの経験を生かし邁進していきたいと思ひます。

赤祖父 ゆみ

国民健康保険会計、維持のため値上げ！

財政健全化計画実施の最終年度にあたる改正で、平成22年度18%、平成23年度14%、そして今回の改正で平成24年度2.2%の引き上げとなります。また、時代の流れから、資産割もなくした内容となっています。今回の値上のおもな理由は、年々高齢化が進み、医療費がますます増大している事です。独立採算である国保会計ではありますが、湖南省一般会計から、医療費の3%を国保会計に法定外繰入をしながら、なんとか維持しています。

今回の値上で現在までの赤字分は回収できの見込みではありませんが、経済状況が安定していない今日、歳入、歳出の読みが大変厳しい会計であり、基金が底をついている本会計では、基金の積み立てが大変重要となっています。

今回の値上げをして他市と比較しても、湖南省の国民健康保険税は県平均を下回っており、今回の値上げは、一世帯年額4091円、一人2500円となります。7割軽減者の値上率はちなみに1.2%です。

委員からの意見として・・・

- ① 受診者の検証、分析を進め、健康に対する意識改革と、予防策が重要。
- ② ジェネリック薬品の啓発と市民への十分な説明はされているか。
- ③ 重複受診や瀕回受診のチェックはされているのか
- ④ 今回の値上げで、果たして介護分も含めて2年後は大丈夫か・・・

といった意見があり、保険料の見直しはこまめなチェックが必要。健康政策課と保険年金課が今回の組織改革の中で一つになる事から、もっと横の連携がしやすくなるだろうといった内容でした。

今後、医療費削減に向けて、市全体でもっと長いスパンで取り組む事が大切であり、国の社会保障と税の一体化改革を早急に進めてほしいというご意見でした。よって、賛成多数で原案のとおり可決いたしました。

無年金・低年金者への基礎年金者への基礎年金国庫負担分3万3千円の支給を求める請願！

国の社会保障制度の見直しだけで2.5兆円と試算されており、新たに1兆数千万円の財政措置は難しい。無年金の方に果たして、3万3千円だけで生活保障ができるのか？税と保障の一体化議論を待つべきといったご意見でした。・・・不採択

「年金支給開始年齢引き上げ」提案の撤回を求める請願！

今回の年金支給開始年齢引き上げの法案は先送りとなっています。この問題については、雇用、就労の問題と一体化して議論すべきで、若い世代の人たちに支えてもらっている現状であり、その負担増や、雇用の状態も合わせて総合的に議論しなくてはならないといったご意見でした。・・・不採択

TPP交渉に参加しないことを求める請願！

今回、この請願は大変悩んだところです。現在さまざまな議論がされています。単に開国だけでは済まない問題といったご意見もあるところです。医療の問題、食の安心・安全は疑問が残るところではありますが、日本のお米は素晴らしく、外国でも高値で売れる事間違いないです。日本にとって有利になる外交となるならば、私は参加をすべきだと思いましたが、しかしながら、今後も勉強を重ねたいと思っています。

平成23年度湖南省一般会計補正予算

歳入

子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特別交付金・・・2010万8千円

歳出

生活保護費支給事業・・・2133万81千円
(192世帯。増加している。県下で3番目)

危機管理統括経費・・・196万61千円
(防護服一式100セット、放射線測定機器)

じゅらくの里福祉パーク館改修工事
・・・360万円

(アール・ブリュット展後の改修費用)
十二坊温泉ゆらら管理費・・・493万1千円

湖南省事務分掌条例の一部を改正

総合的に企画立案機能の充実・強化を図る政策調整部の新設、日々の防災から大規模災害に対応できる危機管理局の新設、企業的感覚での業務の充実を目指す上下水道部を独立新設しました。また、幅広く市民生活に密着した行政運営ができるように、市民生活部を市民環境部、都市政策を充実するとともに地域産業の発展を目指した組織とするため産業建設部を建設経済部とするなど6部1局体制としました。

これからの湖南省の発展、時代の流れにあった機構改革となっています。

一般質問

公共施設のバリアフリー化

問 福祉のまちづくりに力をいれている湖南市だからこそ、公共施設のバリアフリー化は必要と考えます。現在の状況は

答 171 施設中、未実施施設は 22 施設で、ほぼ進んできています。今後は、行政改革大綱に基づき、改築、改修を進めます。

問 石部には、県立近江学園、三雲養護学校、また、多くの授産施設があります。バリアフリー法が改正となり、3000 人以上乗降客の石部駅もバリアフリーの対象の駅となりました。バリアフリー化が急がれる所ですが見解を伺います。

答 必要性は感じていますが、石部駅周辺のまちづくり構想がまとまりほしい県に要望していきます。エレベーターの設置には 3000 万円ほどかかります。また、駅の改修にあたっては、国が 3 分の 1、自治体は 3 分の 1 の費用が必要となります。

問 バリアフリー観光、福祉ツーリズムの考え方についてお聞きします。

答 まちの人たちが障がいを持たれている方の存在を受け入れ、普段どおりさりげなくサポートし、支えて行くまちづくりが大切であると感じています。

さくら教室の現状について

問 さくら教室は、日本語初期指導教室として位置付け、学校で文化や言葉のわからない外国人住民の子ども達を助け、学校も落ち着きを取り戻しました。私も、議員提案の予算をさくら教室の教材に提案し採用された経緯があります。現在の利用状況とこれからの考え方についてお聞きします。

答 14 期生 1 名ないし 2 名。その後は受講生はいなくなる予想です。今後は、必要としている生徒がいる学校に先生が出向き、取り出し指導、入り込み指導として、継続して進めて行きたいと思っています。

問 さくら教室の予算は、そのまま継続してもらえますか

答 そのように、考えています。

災害に強い湖南市にするために！

問 地域主体で動く防災組織を構築するための市の働きかけは。

答 ふるさと防災チームは地元の人のために、自主的に、のびのびと活動している団体です。チェックもしながら、相談や他の自治区の紹介などしています。

問 各区の防災訓練はさまざまなものがあり、より実践的になるよう、先進的な取り組みの研修など、一緒になって取り組む姿勢が必要ではないですか。

答 その点をご指摘のとおりで、確かなものを作り上げていきたい。

問 地域防災計画について、今回見直しをしています。スケジュールや見直し内容についてお聞きします。

答 5 月に開催した防災会議での協議などを踏まえた見直し内容を整理したものを、滋賀県へ報告し、協議をした後、3 月には修正部分の印刷を終えたいと考えています。なお、新年度には、国、県などの動向も見ながら、原子力災害対策や、地震被害想定の見直しなどを含めて、抜本的な見直しを新年度予算の中で検討しています。今回の見直しは、組織改編の反映や同報系防災行政無線の活用、気象警報等の発令基準見直しによる修正や災害時の地区連絡所の初動マニュアルを追加します。

問 被災地での避難所での生活では、中高生の子ども達が大変献身的に働いてくれたとお聞きをしています。子ども達の災害に対する学習が進められますが、防災計画の中に位置付けが必要ではないですか。

答 防災計画の中に謳うのがいいのかどうかも含め、今後検討していきます。

問 防災行政無線も使い、市民全員を巻き込んだる実地訓練が必要と考えますが。

答 9 月 4 日に予定していました総合訓練は、台風 12 号の影響で中止となりました。

今後は、小学校区単位やまちづくり協議会単位とかで、会場を順に持ち回りしながら住民参加型の訓練を検討していきます。



ガーベラ会主催 ボウリング大会

10月23日、奥村展三衆議院議員をお迎えして、赤祖父ゆみ後援会主催、ボウリング大会が盛大に開催されました。とてもたくさんの方々にお越しいただき、大変楽しい一時を過ごす事ができました。皆さんお上手でびっくりしました。また次回に向けて練習をしておこうかな・・・ご参加の皆さん、ありがとうございました。



遠野市研修 in 岩手県陸前高田市

10月26～28日前片山総務大臣主催の地方自治経営学会が開催され、300名ほどの議員や首長が結集し、ボランティアセンターが設置されている遠野市で研修しました。荒れ果てた大地に咲く1本のひまわりの生命力に勇気づけられました。



10月

- 17日 福祉教育常任委員会研修
- 18日 「政策制度要求」討論会
- 24日 第1分科会
- 26日 議会運営委員会
- 29日 もみじあざみ寮文化祭
- 30日 小林修氏授賞式展出席
- 31日 議会改革特別委員会

11月

- 1日 第1回民主党幹事会
- 2日 臨時議会
- 3日 ボランティアセンター祭り
- 4日 湖南省文化祭オープニング式典
- 5日 菩提寺北小学校音楽会
- 6日 石部南学区ふれあい祭り
- 7～8 民主党 地方自治体議員フォーラム
- 9日 石部中学校音楽会
- 11日 石部南小学校音楽会
- 12日 アート・ブリュット展開催
- 15日 議会基本条例第2作業部会
- 23日 青少年育成大会、湖南三山
- 24日 病院組合議会
- 25日 議会改革特別委員会
- 27日 ふれあい広場
- 29～19 12月定例議会
- 29日 地域福祉計画策定委員会

12月

- 2日 湖南省都市計画道路見直し
- 4日 民主党パーティー
- 6日 連合滋賀第3ブロック甲賀地区連
- 7日 宝寿会会議と忘年会
- 11日 青少年指導支援の会旅行
- 18日 コナン市民共同発電所プロジェクト
- 23日 おうみ少年少女合唱団
- 26日 連合滋賀ネットワーク会議
- 28～30 年末特別警戒

1月

- 1日 年頭式



11.12 キャンドルサービス



11.14 ゲーリー先生歓迎式



11.20 D-1 グランプリ



12.3 石部南学区防災訓練